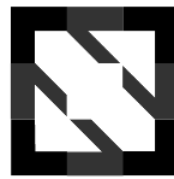


2025 年 5 月 16 日

日本初開催の「KubeCon + CloudNativeCon Japan 2025」にて 日立が OSS のビジネス活用やクラウドセキュリティ最新動向を紹介 Cloud Native Computing Foundation イベントで日立社員が日本企業最多 5 講演に登壇



KubeCon



CloudNativeCon

Japan 2025

株式会社日立製作所(以下、日立)は、6 月 16 日(月)～17 日(火)に、クラウドネイティブ技術の開発や普及をグローバルにリードしている非営利団体 Cloud Native Computing Foundation(以下、CNCF)が日本で初めて開催するグローバルイベント「KubeCon + CloudNativeCon Japan 2025」(以下、本イベント)に出展します。日立は、プラチナスポンサーとして協賛し、日本企業で最多となる 5 講演において OSS のビジネス活用やクラウドセキュリティの最新動向を紹介するとともに、日立の OSS の取り組みについて展示します。また、日立の木村 将希が、コンテナ基盤である Kubernetes のコントリビューターとしての経験を評価され、本イベントのアドバイザーを担う 3 名の Program Co-Chairs の一人に選出されており、キーノート講演などに登壇します。

世界中のオープンソース技術者が一堂に会する本イベントは、コミュニティのメンバーだけでなく、クラウドネイティブ技術を活用するユーザー企業の皆さまもご参加いただけます。なお、講演は全て英語で行われますが、日立の展示は日本語でご紹介可能です。ぜひご来場ください。

お申し込みはこちら：<https://events.linuxfoundation.org/kubecon-cloudnativecon-japan/>

また、日立は、本イベントの前後に開催される併設イベント「KeycloakCon Japan」(6 月 13 日(金))、「Japan Community Day」(6 月 15 日(日))、「FinOps X Day Tokyo」(6 月 18 日(水))にも参加し、クラウドネイティブセキュリティで重要な認証・認可の OSS である Keycloak や、クラウド利用コストの評価とビジネス価値の最大化を実現する FinOps など、OSS コミュニティ活動や最新の技術動向について、FinOps スペシャリストの日立の松沢 敏志らがご紹介します。

■ 日立が登壇する講演

日時	講演種別・タイトル・概要	日立の登壇者
17 日(火) 09:55～	キーノート <u>Expanding Cloud Native Ecosystem From Japan</u> LF ジャパンのエバンジェリスト兼 CNCF ボードである Hitachi Head of OSPO の中村が、KubeDay Japan(2024 年 8 月開催)以降の CNCJ(Cloud Native Community Japan)の成果と今後の展望を紹介。	 中村 雄一
17 日(火) 10:26～	キーノート <u>Towards Desired State of World — Everyone Benefits from CNCF Ecosystem</u> 本イベントの Program Co-Chairs を務める木村が Kubernetes のコントリビューターの視点から、成長する CNCF エコシステムの実態を観察した結果を共有。企業・ユーザー・開発者それぞれが、エコシステムから利益を受け、価値を向上するためには何をすべきかを紹介する。	 木村 将希
17 日(火) 12:10～	パネルディスカッション : Cloud Native Experience <u>Bridging Cultures: Kubernetes Upstream Training and Japan's Open Source Journey</u> Kubernetes Upstream Training Japan のインストラクターによるパネルディスカッション。2019 年から始まったトレーニングにより、コミュニティへ参画する障壁を下げ、モチベーションを高め、長期的な活躍をしてきた状況を共有。日本における Kubernetes への貢献について議論し、成長を促進するための戦略を提案。	 木村 将希
17 日(火) 14:50～	セッション : Security <u>Mastering Authorization: Integrating Authentication and Authorization Data in Cloud Native Apps</u> CNCF アンバサダーの田畑が、クラウドネイティブアプリケーションにおいて重要な検討項目である認可について、OpenID Foundation の AuthZEN WG による標準化の取り組みを踏まえ、認証データと認可データの管理および統合のさまざまな方法を説明。OP(OpenID プロバイダー)には Keycloak、PDP(ポリシー決定ポイント)には Topaz を使用した実装例も提示し、効果的なデータ管理について考察する。	 田畑 義之
16 日(月) 11:30～	共同セッション : Maintainer Track <u>Add Single-sign-on To Your Applications With Keycloak and Learn About Its Latest Features</u> Keycloak メンテナである乗松が Keycloak の概要・利用方法・用途を解説し、IAM(Identity and Access Management)についてアプリケーション開発者が直面する問題の解決策を提示。また、メンテナによる管理や貢献といったコミュニティ活動や参加方法を説明。さらに、Keycloak の新機能や将来に向けた機能強化を解説。	 乗松 隆志

KubeCon + CloudNativeCon Japan 2025 開催概要

- ・開催日時：2025 年 6 月 16 日(月) 9:30～17:40、6 月 17 日(火) 9:30～17:00
 - ・開催場所：ヒルトン東京お台場(東京都港区台場 1 丁目 9-1)
 - ・参加費(税込)： ¥52,175(個人) ¥108,440(法人)
 - ・主 催： Cloud Native Computing Foundation
 - ・イベント詳細及び事前申込み：<https://events.linuxfoundation.org/kubecon-cloudnativecon-japan/>
- 併設イベント：
- ・KeycloakCon Japan (6 月 13 日(金) 13:00～17:00 @ヒルトン東京お台場)
<https://events.linuxfoundation.org/keycloakcon-japan/>
 - ・Japan Community Day (6 月 15 日(日) 11:00～19:00 @docomo R&D OPEN LAB ODAIBA)
<https://community.cncf.io/e/mzmnch/>
 - ・FinOps X Day Tokyo (6 月 18 日(水) 10:30～18:00 @ヒルトン東京お台場)
<https://x.finops.org/x-days/tokyo/>

関連サイト

- ・日立クラウド Cloud Native Computing Foundation(CNCF)の活動
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/articles/cncf/?ni=250516>
- ・日立 OSPO ホームページ
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/oss/ospo/?ni=250516>

商標注記

- ・記載の組織名、製品名などは、それぞれの組織の登録商標もしくは商標です。

お問い合わせ先

株式会社日立製作所 A I & ソフトウェアサービスビジネスユニット
お問い合わせフォーム：<https://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>